

① 次の文章をよく読んで、あとの問いに答えましょう。(①〜⑤は段落の番号を表します。)

①わたしたちの毎日の食事には、肉・やさいななど、さまざまなきりょうが調理されて出てきます。その中で、ごはんになる米、パンやめん類になる麦のほかにも、多くの人がほとんど毎日口にしているものがあります。なんだか分かりますか。それは、大豆です。大豆がそれほど食べられていることは、意外と知られていません。大豆は、いろいろな食品にすがたをかえていることが多いので気づかれないのです。

②大豆は、ダイズという植物のたねです。えだについたさやの中に、二つか三つのたねが入っています。ダイズが十分に育つと、さやの中のたねはかたくなります。

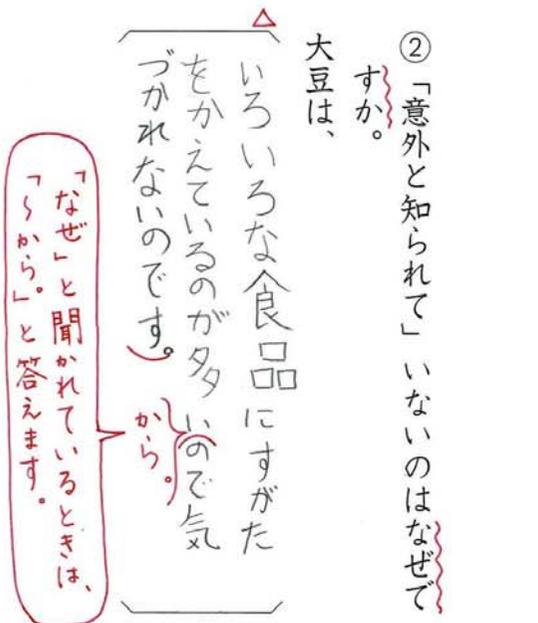
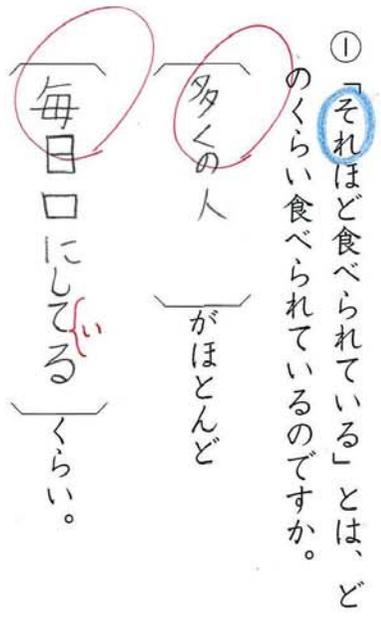
これが、わたしたちが知っている大豆です。かたい大豆は、そのままでは食べにくく、消化もよくありません。そのため、むかしから、いろいろ手をくわえて、おいしく食べるくふうをしました。

③いちばん分かりやすいのは、大豆をその形のままいたり、にたりして、やわらかく、おいしくするくふうです。いると、豆まきに使う豆になります。水につけてやわらかくしてからにると、に豆になります。正月のおせちりょうりに使われる黒豆も、に豆の一つです。に豆には、黒、茶、白など、いろいろな色の大豆が使われます。

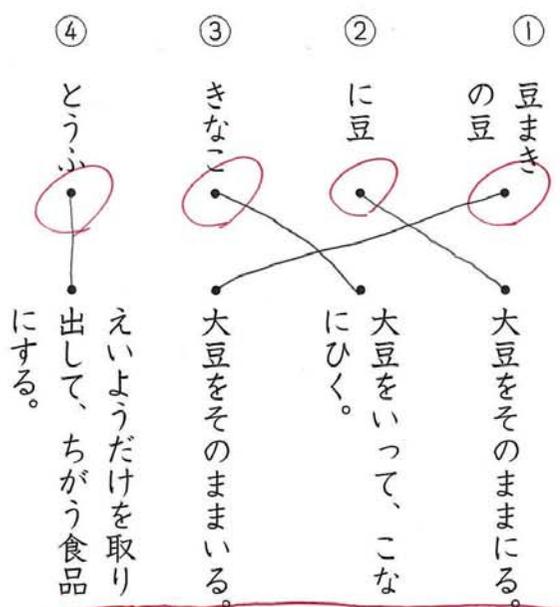
④次に、こなにひいて食べるくふうがあります。もちやだんごにかけるきなこは、大豆をいって、こなにひいたものです。

⑤また、大豆にふくまれる大切なえいよだけをとり出して、ちがう食品にするくふうもあります。大豆をいばん水にひたし、なめらかになるまですりつぶします。これに水をくわえて、かきまぜながら熱します。その後、ぬのを使って中身をしぼり出します。しぼり出したしるに、にがりというものをくわえると、かたまつて、どうふになります。
(「すがたをかえる大豆」 国分 牧衛)

(1) 線①「大豆がそれほど食べられていることは、意外と知られています」について答えましょう。



(2) 線②「いろいろ手をくわえて、おいしく食べるくふう」とありますが、次の食品はどことなくふうでできていますか。合うものを——でつなぎましょう。



(3) 線③「かたまつて、とうふになります」とありますが、とうふになるまでのじゆんに、() に1〜4の番号を書きましよう。

- (1) 大豆を一ばん水にひたし、なめらかにするまですりつぶす。
- (2) 水をくわえて、かきまぜながら熱する。
- (3) しぼり出したしるに、にがりというものをくわえる。
- (4) めのを使って中身をしぼり出す。

(4) この文章のせつめいのしかたについて答えましよう。

① 「おいしく食べるくふう」について、れいをあげてせつめいしている段落の番号を三つ書きましよう。

② ①でえらんだ段落は、同じような書き方がしてあります。どんな書き方ですか。合うもの一つに○をつけましよう。

ア(○) れいをあげた後、それらがどことなくふうなのかをまとめる書き方。

イ(○) どことなくふうをしているのかをはじめに書いてから、くわしい内ようをせつめいする書き方。

ウ() くふうのれいをじゆんじよよくあげて、筆者の気持ちを表す書き方。

③④⑤段落をも一度読んでみましよう。
1文目には、くふうが書いてあります。()のじゆん。
2文目からは、そのくふうがくわしくせつめいされています。

② 次の言葉をつかって、短い文を作りましよう。主語を入れて、様子がよく分かるように書きましよう。

「くたり、くたり。」

ちがう動きの言葉をならべるときに使います。

れい わたしたちは、大豆をいったり、にたりしておいしく食べるくふうをしてきました。

わたしは休みの日に、お母さんとパンを作ったり、ピザを作ったりしました。

「パンを作ったり、ピザを作ったり」と同じ動きの言葉末をならべるときは、「パンやピザを作った」と書いたほうがよいです。



③ 次の□には漢字を、()には読みがなを書きましょう。

(1) □火田 (はたけ) の作物。
 稲 (いね) 短くとめます。

(2) 本を □修正 (せいせい) する。
 □理 (り) 四画で書きます。
 ノムケ欠

(3) 委員 (いいん) 会 (かい) の □仕事 (しごと)。

(4) □昭和 (しやうわ) 時代 (じだい) の出来事 (できごと)。



④ 次の□に合う漢字を、() からえらんで書きましょう。

(1) 漢字を二 □階 (かい) □回 (かい) だてのビル。
 使分けるときは、漢字の意味を考えるとよいです。

(2) □歯 (は) □葉 (は) がいさ。少しあけます。

やってみよう
 ① 三□目でせいしゅうした。
 ② 二□に上がる。

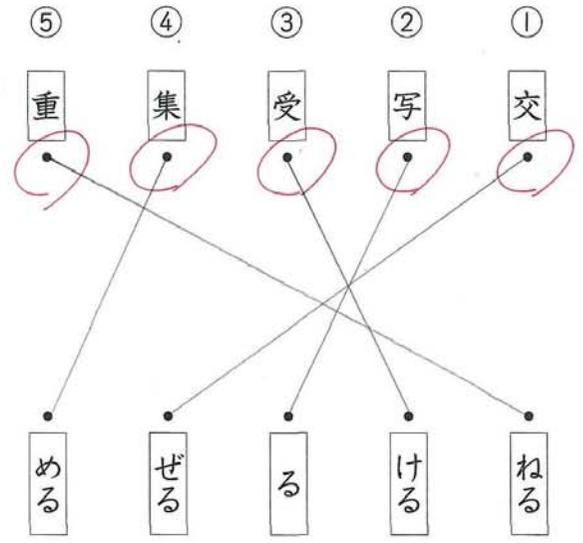
答え ① 階 ② 回

(2) □歯 (は) □葉 (は) がいさ。少しあけます。

いちようの □葉 (は) が色づく。

(歯 葉)

⑤ 次の漢字に合うおくりがなのカードを、—でつなぎましょう。



- ① 交 (ま) 交せる (ま) 交じる (ま)
- ② 写 (ま) 写る (ま) 写す (ま)
- ③ 受 (ま) 受ける (ま) 受かる (ま)
- ④ 集 (ま) 集める (ま) 集まる (ま)
- ⑤ 重 (ま) 重ねる (ま) 重なる (ま)

ちがっているところからおくりがなになっているね。

小3 10月

名前

● ● ● ● ●

今月の国語学習についての質問

わたしは、おくりがながながてたよ。どうやっておぼえればいいですか。

先生から ⑤ のせつめいを見てください。

「集」は「集める」と「集まる」という読みかたがありますね。同じ漢字でほかの読みかたがないかやがしてみると、どうおくりがながつつか見つけやすいです。

東條 先生が見ました。

100点 80点 60点

よくできた できた もうひといき